

WE PRIDE

発行 学校長 岡田 栄司

(No.15)11月17日号

新中生まぶしく輝いています!

11日に行われた県中駅伝競走大会では、本校生徒達が県下各校を相手に、堂々としたレースを見せてくれました。また翌12日は県中総合文化祭中央大会に民芸部が出演し、熱演を見せてくれました。本校生徒たちが、大舞台でまぶしく輝いています。

県中駅伝競走大会(11月11日・鳴門大塚スポーツパーク)





























選手達が心を一つにたすきをつなぎました

県中総合文化祭中央大会(サイ月12日・文化の森21世紀館)















祝!野球部リーグ戦1位突破

県秋季中学校軟式野球リーグ戦において、本校野球部(阿南二中・福井中合同チーム)が、12日(日)福井グラウンドで行われた試合に7-1で勝利し、リーグ戦を4戦全勝で終え、見事県ベスト8で中央大会出場を決めました。中央大会1回戦は12月2日鳴門市営球場で行われます。





本校2年生が捕手として攻守に活躍しました

やっぱり3年生はすごい

本校はかつて先輩方(保護者の方々もいらっしゃることと存じます。)が駅伝で素晴らしい結果を残してくれており、玄関には平成5年度に行われた第1回全国中学校駅伝大会に参加したときの写真が飾られています。

生徒数の減少に伴い駅伝大会への出場を断念する学校が増えており、本校でも選手の確保が年々困難になってきているなか、本年度は男女ともに参加を果たし、選手達が堂々のレースを見せてくれました。男子は48チーム中28位、女子は39チーム中33位という結果でしたが、この数字以上に生徒たちの走りは力強く、決して上位チームに見劣りする内容では無かったように思います。

どの選手もよく頑張ってくれましたが、男女計6名の3年生が特に最上級学年として意地とプライドを見せてくれたように感じました。「ありがとう」という思いでいっぱいです。そして応援に来ていただいていた沢山の保護者の方々、レースには参加しなかった補員、補助員の1・2年生、そして本校教職員が心を一つに懸命の声援を送ることができたのが何より嬉しく思いました。

最後に選手が集合し、陸上部顧問と陸上部キャプテンが思いを話している場面もジンときました。私にも話す機会をいただきました。「君たちはキラキラ輝いていて本

当にまぶしいぐらいかっこよかった。」私はそう言った後、保護者の方々に「みなさんもそう思いますよね。」と声をかけると、保護者の方々が大きな拍手で答えてくれました。走っている生徒達はもちろん、懸命に応援する生徒達も含めて、生徒達は本当にキラキラ輝いていました。ある保護者の方がつぶやいた「駅伝、やっぱりおもしろいなあ。」という言葉。私も全く同感です。ドキドキしながら、懸命に生徒達に声援を送ることのできる喜びを改めて感じた一日でした。



キャプテンが思いを語りました

さて次の日は、県中総合文化祭中央大会に民芸部が出演いたしました。この大会は県中学校の文化面に関わる大会で、本校民芸部が県教委から直々の依頼を受けて出演することとなりました。会場には県教育長を始め、たくさんの来賓が出席しており、本年度文化の部で表彰を受けた児童生徒への表彰式の後、本校民芸部と城西中学校の合唱部が本年度の代表として舞台発表をいたしました。

先日の新野町敬老会では、口上・人形遣い・太夫・三味線それぞれ新メンバーで臨みましたが、今回はこれまで部を支えてきた3年生が最後の出演を果たしてくれました。新メンバーも素晴らしいですが、やはり「3年生

はすごいなあ」という思いも新たにしました。3年生が参加する最後の舞台を、たくさんの保護者のみなさんと固唾をのんで見守りながら、「素晴らしいなあ」と「さみしいなあ」が交互に心をよぎりました。



控え室で自習する生徒

明日は土曜日ですが、資源回収と今年度急遽開催することになった「ミニ運動会」があります。全町運動会も素晴らしかったですが、今回も3年生を中心におおいに盛り上がることと思います。保護者の皆様におかれましては、ご多用の折と存じますが、協力・応援どうぞよろしくお願いいたします。